

科目名	情報学部・科目13	出席・回答率 (出席・回答者数/登録者数)	28.9%
			(11/38)

設問項目別回答率

【1】

(1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。

ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ. 半分ぐらい出席している エ. あまり出席していない

ア	81.8%	イ	9.1%	ウ	9.1%	エ	0.0%
---	-------	---	------	---	------	---	------

(2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

ア. かなり積極的である イ. やや積極的である ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である

ア	45.5%	イ	36.4%	ウ	18.2%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。

ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない

ア	18.2%	イ	36.4%	ウ	45.5%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。

ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった

ア	36.4%	イ	45.5%	ウ	9.1%	エ	0.0%	オ	9.1%
---	-------	---	-------	---	------	---	------	---	------

(5)この授業内容のボリューム(分量)は適当ですか。

ア. かなり多い イ. やや多い ウ. 適当である エ. やや少ない オ. かなり少ない

ア	36.4%	イ	18.2%	ウ	45.5%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(6)この授業の難易度は適当ですか。

ア. かなり難しい イ. やや難しい ウ. 適当である エ. やや易しい オ. かなり易しい

ア	36.4%	イ	45.5%	ウ	9.1%	エ	9.1%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------	---	------

(7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。

ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい

ア	36.4%	イ	45.5%	ウ	9.1%	エ	9.1%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。

ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない

ア	54.5%	イ	36.4%	ウ	0.0%	エ	9.1%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われるですか。

ア. かなりよく準備している イ. ある程度準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない

ア	81.8%	イ	18.2%	ウ	0.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(10)先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。

ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない

ア	81.8%	イ	9.1%	ウ	9.1%	エ	0.0%
---	-------	---	------	---	------	---	------

(11)11月の授業内で、「授業改善シート」は実施されましたか。

ア. 実施された イ. 実施されなかった、または、実施時に欠席していた

ア	81.8%	イ	18.2%
---	-------	---	-------

(12)「授業改善シート」の結果を受けて、どの程度授業が改善されましたか。

ア. かなり改善された イ. ある程度改善された ウ. あまり改善されなかった エ. 全く改善されなかった

ア	36.4%	イ	45.5%	ウ	0.0%	エ	18.2%
---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(13)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。

ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった

ア	18.2%	イ	45.5%	ウ	18.2%	エ	18.2%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(14)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。

ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない

ア	36.4%	イ	54.5%	ウ	0.0%	エ	9.1%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(15)この授業の内容は理解出来ますか。

ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ. 全く理解できない

ア	27.3%	イ	36.4%	ウ	27.3%	エ	9.1%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(16)この授業に満足していますか。

ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である

ア	36.4%	イ	54.5%	ウ	0.0%	エ	9.1%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(17)自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。

ア. かなり役立つ イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない

ア	36.4%	イ	54.5%	ウ	0.0%	エ	9.1%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(18)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。

ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない

ア	45.5%	イ	36.4%	ウ	9.1%	エ	9.1%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

【Ⅱ】

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

- (19)専門性を高めたいから (20)興味・関心を持ったから (21)友達・先輩が取ったから
(22)時間割上の都合から (23)簡単に単位が取れそうだから (24)必修だったから

(19)	36.4%	(20)	45.5%	(21)	18.2%
(22)	27.3%	(23)	0.0%	(24)	9.1%

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

- (25)ビデオなど視聴覚教材の活用 (26)power pointなどのIT教材の活用 (27)上手な板書
(28)話題や例示の妥当性 (29)この中にはない (30)満足している

(25)	18.2%	(26)	0.0%	(27)	9.1%
(28)	0.0%	(29)	9.1%	(30)	45.5%

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

- (31)教室での対話 (32)教室外での対話 (33)e-mail (34)オフィスアワー
(35)レポートによる感想や意見 (36)この中にはない (37)その他

(31)	27.3%	(32)	18.2%	(33)	0.0%	(34)	0.0%
(35)	0.0%	(36)	18.2%	(37)	9.1%		

①自己評価

●アンケートの回答率が28.9%であったが、「この授業にどの程度出席しているか」という設問には90%以上が毎回・大体出席していると回答している。また「この授業に積極的に取り組んでいるか」という設問に関しては80%がかなり積極的・やや積極的であると回答しており、講義に出席している学生はこの授業に対して興味を持ち積極性に受講していると見え、学生のこのような積極的な態度に対して、十分満足のいく授業展開が求められていることを強く感じる。しかし、回答率からみると、受講登録はするものの全く講義に来なかったり、数回の講義ののち受講を放棄する学生が多いことがわかる。受講登録した学生が、最後まで講義に出席し続けられるような講義展開が課題とも言える。

●授業の難易度についての設問には、80%以上が「かなり難しい」「やや難しい」と回答している。期末試験でのコメントにも、内容の難しさを訴える意見が多く書かれていた。専門的な考え方を必要とする「論理回路」の講義であるが、コンピュータの仕組みの最も基礎となる考え方として、必要不可欠なものである。そのため来年度以降、この内容を学生が理解できるように伝えていく方法に大きな工夫が必要であるということが明確である。

②評価に対する教員の思い

●この講義に関する自学自習をしているかと言う事に関して、「あまりしていない」と「かなりしている」「ある程度している」がちょうど半々くらいであり、自学自習率はもっと上がってくることを期待する。今年度は中間・期末の2回の試験前に補習を行ったが積極的に参加してくれた学生も多い。この補習に対しては「続けてほしい」といった声も大きく、学生の学ぶ意欲を大きく感じている。通常講義の1時間半ではきめ細かな指導がなかなかできないが、わからないところはそのまま放っておくことなく、講義終了後や研究室に来て質問してくれると嬉しい。

●講義毎に渡す、講義資料やノート、演習問題などをきちんとファイリングして、なくさないようにしてほしい。また、講義中に板書やパワポで示した部分や、演習問題の解法など、講義中にはノートを取るべきところが非常に多く面倒に感じるかもしれないが、その作業なくては、自らの力になるものは何も残らない。きちんとノートをとり、演習問題を繰り返し解くことを続ければ必ず力はつきます、投げださずに続けてほしいと願う。

③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

●ブール代数や回路設計などについては、演習を繰り返し、自ら問題を解く力をつけていきたい。

●一人ひとりがどの程度理解できているのかをもっと丁寧に見ていきたい。授業中になるべく多くの学生に声をかけて、みんなの前では聞きにくいことを質問しやすいようにしていきたい。

●受講生のML作成やOnlineでの連絡、またWebでの教材配布などをうまく機能させたい。Moodleを活用し、自学自習を助ける環境の構築を目指したい。

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて公表します。

学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。